

第38回番組審議会 議事録

1. 開催年月日 平成27年7月15日（水）11時～

2. 開催場所 (株)ケーブルメディア四国 会議室

3. 出席委員 (6名 出席)

吉田 完爾 委員長
加藤 昭彦 副委員長
四宮 徹
北川 つき子
長谷 有美
合田 恵梨子

4. 会社側出席者 杉本 耕治 (取締役社長)
大通 孝志 (放送部長)
田中江里子 (放送部編成制作課長)
溝淵 剛正 (放送部編成制作課主任)

5. 審議結果

議案の自主制作番組(別紙①,②)について担当ディレクター等より番組制作意図等を説明した後、DVDを視聴した。これに対し、各委員から次のような意見が出された。

【高校サッカー応援番組 ココサカ ～インハイ予選直前スペシャル～】

- ・活躍している学校や選手だけでなく、新聞やTVでは見られない選手たちを平等に映して、それぞれが一生懸命頑張っているのがわかり、見応えがあって非常によかった。
- ・監督の話やキャプテンの意気込みが聞けたりと、試合に向けての思いが伝わってきた。
- ・各校の去年の成績や最近の情報をブロック別に紹介したり、サッカー協会会長の話が入ったので、香川県の高校サッカーに詳しくなくてもよくわかった。
- ・地元J2チームカマタマーレ讃岐の選手が出演しているので、いつかこの高校生たちもこんな風に活躍していくんだろな・・・という期待が持てる構成になっていて良かった。
- ・マネージャのコメントスーパーと音楽・映像が効果的に使用されており、うまく締めくくられていた。
- ・MCがスポーツキャスタのようで見やすかった。
- ・1時間30分は見応えがあるが、少し長いと感じたので、ブロックごとに区切って放送してもよかったのではないかな。
- ・60分程度が集中して見られる限界だと思う。
- ・「ココサカ」という番組タイトルが、何を意味している番組なのかわかりづらい。
- ・地元のスポーツ用品店で収録しているのも味があって面白かった。
- ・セットについては、窮屈な感じがするのでもう少しすっきりした方が良い。

【ゆめポケット ～栗林幼稚園パート1～】

- ・子どもたちが大変可愛く癒される番組。
- ・子どもの想像力はすごく、絵の説明があればもっとわかりやすかった。
- ・同じパターンでの繰り返しで単調な構成となっているため、リズムを変えるなど違う展開があった方が良い。
- ・一生懸命絵を描いたはずなので、絵を描いている様子を入れるなど、もう少し画面構成の変化があればよかった。
- ・園の説明を入れた方が良いのでは？子どもたちがうしろで遊んでいたりと、もっと園の様子がわかるほうが良い。
- ・ナレーターの声が愛想なくきこえて、単調で飽きる。担任の先生が聞く方がもっと子どもの表情が出るのでは？
- ・子どもが発した言葉の通りにスーパーを入れた方が良い。
- ・祖父母は必ず見ていると思うので、飽きずに引き込まれる番組にしてほしい。

【総括】

- ・両番組とも、企画・主旨については非常に良い番組である。
- ・公平感や収録の効率化も大事だが、視聴者を飽きさせない変化のある番組構成にする工夫が必要。

議案 自主制作番組

番組タイトル	高校サッカー応援番組「ココサカ」～インハイ予選直前スペシャル～
放送期間・番組尺	平成27年5月23日～30日・1時間29分30秒
番組コンセプト	香川県高校総体サッカー大会の準決勝2試合と決勝を弊社のCMS Sportsで実況生中継するにあたり、大会を盛り上げることと中継PRを目的とした事前番組。 中継で取り上げられるのは4校のみだが、事前番組では全出場校のサッカー部を取り上げ、この大会を最後とする3年生を中心に多くの選手の大会に向けての熱い想いを紹介する。
番組内容	番組では香川県の高校サッカーに精通している解説者（香川県サッカー協会 山下憲一会長）をゲストにむかえ、出場39校のサッカー部を大会トーナメント表ごとに紹介し、今大会の展望などを説明してもらう。各高校の紹介では、大会に向けてひたむきに練習している選手の様子や監督・キャプテンにチームの特徴などをインタビューし各高校の特色を紹介してもらっている。 その他、Jリーグチーム カマタマーレ讃岐の地元高校出身選手の高校時代の思い出や総体の思い出を紹介するコーナー・サッカー部マネージャーの選手への応援メッセージを紹介するコーナーなども設け、より視聴者が楽しめる番組にしている。
出演者	MC 樽谷篤史／解説 山下憲一（香川県サッカー協会 会長）
プロモーション	自社CM・新聞折り込み・ビラ配り
今後の動き	香川県高校総体サッカー大会は、男子の部だけではなく女子の部もあるので、今後は女子サッカーも紹介できるように番組を拡大していきたい。

議案 自主制作番組

番組タイトル	ゆめポケット（栗林幼稚園パート1）
放送期間・番組尺	平成27年6月16日～30日・9分
番組コンセプト	幼稚園や保育園に通う年長の園児を対象とした将来の夢を紹介する番組。 子どもが主役の番組で子どもたちのユニークで可愛らしい夢が登場することで、視聴者に親近感をもってもらうことを目的とする。また、園児の保護者や身内には子どもの成長記録にしてもらえるような番組を目指す。
番組内容	小学校に上がる前の年長児が、大きくなったらこんな人になりたい、こんな仕事をしたいなどの夢の絵を持ってカメラの前で、元気よく発表する。
出演者	エリア内の全幼稚園・保育園の年長園児
プロモーション	自社CM
今後の動き	幼稚園や保育園に入る前の未就学時の子どもを持つ親に入園募集状況がわかるような「入園募集のお知らせ」などを番組内で紹介していきたい。